

目標達成計画

作成日：平成 22 年 1 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準をながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する
1	36	平成22年度目標に「あいさつと敬語」を掲げ、言葉使いや、対応に注意をしていた。しかし、不意に出る言葉が命令口調になったり、職員のペースの方に合わせようとしたりするような場面が時々見られた。	継続して「あいさつと敬語」を重点目標にし、利用者への対応の質の向上をめざす。	日々の申し送りや職員会の場面で、繰り返し注意を喚起することで、取り組みの意味を理解し、目標の徹底を図る。	12
2	35	避難訓練は定期的に行っているが、実際の災害に直面した場合の備えは不十分な状態である。	訓練だけで満足するのではなく、実際場面を想定して、食料備蓄などの準備を行う。	避難訓練に併せ、非常災害の実際場面を想定した検討会を持ち、備品等の検討や整備を行う。	12
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。